

2. 地域コーディネーター としての取組状況

プロジェクト当初の課題

- 「総合的な探究の時間」は、学校祭や修学旅行の準備、他授業のクッションとなっており、土台構築から。
- 3科（普通科・園芸デザイン科・家政科）のあまり連携はなく、先生・生徒も他学科が何をしているか知らなかった。
- 先生方はこのプロジェクトに消極的。



当初の目標

- 現場で働く先生の理解をいかに得るか。
- 先生の負担感がなく、生徒の学びの機会（カリキュラム）を、地域の大人と共に、いかにつくる事が出来るか。

→ **今いる生徒の学びの機会を最大限に。**

2. 地域コーディネーター としての取組状況

これまで、そして現在の取組み

高校内

1. プロジェクト会議・コンソーシアム会議
2. 担当の先生方との打合せ・1人1人ヒアリング
3. 「総合的な探究の時間」等の段取り・授業等
4. 高校内にプロジェクト内容の共有

高校外

会議や授業等について

役場・企業・学校・大学等への依頼・打合せ
会議資料作成

2022年4月より本格的にスタート

まずは「当別町のことを知ってもらおう」（3科の生徒を一体に）

- 4/27 **当別町開拓の講話**（当別神社 宮司）
当別町の開拓がどのように成し遂げられたのかを講話。
- 5/6 **いまの当別町**（当別町役場より2名）
今の当別町に
- 5/13 **当別町の課題**（当別町企業人10名）
26歳～40歳の当別で働く大人が8つのグループに分かれてディスカッション
- 5/19 **SDGs講座**
- 6/3 **町内10企業へのインタビュー（働くとは）**
2年生が10個のグループに分かれて町内に出てフィールドワーク
- 7/1 **学年内発表**
各グループが各々10企業にインタビューした内容を発表し共有
- 7/1 **すずめ踊り授業**（伝統芸能：すずめ踊り隊10名）
とべのすけすずめ踊り隊の皆さんとすずめ踊りを学ぶ





System

Collaboration

最近は、予定が空いている先生も出席してくれるようになりました！

プロジェクト会議・コンソーシアム会議

※写真は、第1回コンソーシアム会議の様子（ZOOMでのハイブリッド開催）

- **2021年8月～CLASSプロジェクトに参画。**
プロジェクト会議にて「CLASSプロジェクト」のベースを構築 ※3年間のカリキュラムの策定 等
- **2022年2月～「当別高校魅力化コンソーシアム会議体」を発足。**
当別町内・・・当別町 企画課長、中学校校長（2校）、商工会、JA、北海道医療大学、道の駅
当別町外・・・石狩振興局・・・**町外連携も推進**（地域政策の中で、北海学園との連携事業の検討を進めている）